ふれあい文化センターカフェ改修工事
（電気設備工事）

図面目録

番号	図面名称	縮尺
E-00	表紙、図面目録	NS
E-01	電気設備工事特記仕様書	NS
E-02	付近見取図・配置図	1／500
E-03	分電盤結線図（改修）	NS
E-04	幹線・動力設備１階平面図（改修）	1／50
E-05	照明器具姿図（改修）	NS
E-06	電灯設備１階平面図（改修）	1／50
E-07	非常灯・誘導灯設備１階平面図（改修）	1／50
E-08	コンセント設備１階平面図（改修）	1／50
E-09	弱電設備１階平面図（改修）	1／50
E-10	自動火災報知設備１階平面図（改修）	1／50
E-11	幹線・動力設備１階平面図（撤去）	1／50
E-12	電灯設備１階平面図（改修）	1／50
E-13	非常灯・誘導灯設備１階平面図（改修）	1／50
E-14	コンセント設備１階平面図（改修）	1／50
E-15	弱電設備１階平面図（改修）	1／50
E-16	自動火災報知設備１階平面図（改修）	1／50

発 注 者：春日市 経営企画部　経営企画課

設計監理：株式会社手島建築設計事務所

１級建築士登録大臣第 250116 号
野田 康広

工事名称	ふれあい文化センターカフェ改修工事（電気設備工事）		図面番号	日付	照査	部長	担当	製図
図名	表紙・図面目次	縮尺 A1:N/S A3:N/S	E／00 意・構・電・設	令和８年 月 日				

株式会社手島建築設計事務所
１級建築士事務所登録－福岡県知事登録第１－11499 号
１級建築士登録大臣第 280184 号 手島 誠

電 気 設 備 工 事 特 記 仕 様 書

Ⅰ. 工 事 名 称　ふれあい文化センターカフェ改修工事

Ⅱ. 工 事 概 要

1. 工 事 場 所　福岡県春日市大谷６丁目２８番他

2. 建 物 概 要

建 物 名 称	構 造	階 数	延面積（㎡）	防火対象物の種別	備 考
ふれあい文化センター新館	ＲＣ＋Ｓ造	地下１階・地上３階	*，***．**	16項（イ）	

3. 工 事 種 目　（ ○印を付けたものを適用する ）

工事種目 ＼ 建物別	工事種別 ふれあい文化センター新館			屋 外	備 考
○電 灯 設 備	改修 一式	一式	一式		
○動 力 設 備	改修 一式	一式	一式		
・電気自動車用充電設備	一式	一式	一式		
・雷 保 護 設 備	一式	一式	一式		
・受 変 電 設 備	一式	一式	一式		
・電 力 貯 蔵 設 備	一式	一式	一式		
・発 電 設 備	一式	一式	一式		
・構内情報通信網設備	一式	一式	一式		
○構 内 交 換 設 備	改修 一式	一式	一式		
・情 報 表 示 設 備	一式	一式	一式		
・映像・音響設備	一式	一式	一式		
○拡 声 設 備	改修 一式	一式	一式		
・誘 導 支 援 設 備	一式	一式	一式		
○テ レ ビ 共 同 受 信 設 備	改修 一式	一式	一式		
・監 視 カ メ ラ 設 備	一式	一式	一式		
・防犯・入退室管理設備	一式	一式	一式		
○火 災 報 知 設 備	改修 一式	一式	一式		
・中 央 監 視 制 御 設 備	一式	一式	一式		
・遠 隔 量 水 器 設 備	一式	一式	一式		
・	一式	一式	一式		
・	一式	一式	一式		
・構 内 配 電 線 路	一式	一式	一式	一式	
・構 内 通 信 線 路	一式	一式	一式	一式	
・	一式	一式	一式		

Ⅲ. 工 事 仕 様

1 適用仕様等

図面及び特記仕様に記載されていない事項は、以下の仕様書による。

（１）「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編　令和7年版）」　国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
（２）「公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編　令和47年版）」　国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
（３）「公共建築工事標準仕様書（建築工事編　令和7年版）」　国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
（４）「公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編　令和7年版）」　国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
（５）「公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編　令和7年版）」　国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
（６）「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編　令和7年版）」　国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
（７）「公共住宅建設工事共通仕様書（令和元年版）」　国土交通省住宅局住宅総合整備課監修

年度内に最新版が発行された場合は、最新版に準じる。
ただし、改定内容で発注仕様の変更又は工事価格の変更が生じる場合は、県担当者と協議すること。

2 補足基準等

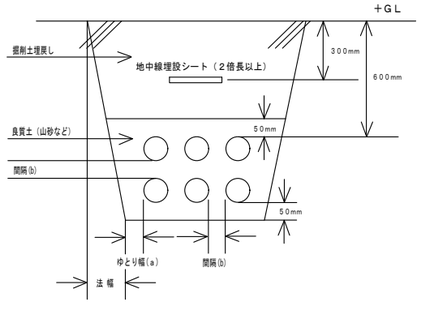
適用仕様等、図面及び特記仕様に記載されていない事項は、以下の基準、指針、要領、標準図等による。

（１）「公共建築設備工事標準図（電気設備工事編　令和7年版）」　国土交通省大臣官房官庁営繕部設備・環境課監修
（２）「公共建築設備工事標準図（機械設備工事編　令和7年版）」　国土交通省大臣官房官庁営繕部設備・環境課監修
（３）「建築工事標準詳細図（建築工事編　令和7年版）」　国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課監修
（４）「電気設備工事監理指針（令和7年版）」　国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
（５）「機械設備工事監理指針（令和7年版）」　国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
（６）「建築工事監理指針（令和7年版）」　国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
（７）「建築改修工事監理指針（令和7年版）」　国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
（８）「建築設備耐震設計・施工指針（2014年版）」　独立行政法人　建築研究所監修
（９）「建築工事安全施工技術指針・同解説」　国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課監修
（10）「建設廃棄物処理指針」　厚生労働省生活衛生局
（11）「建築物等の解体等に係る石綿ばく露防止及び石綿飛散漏えい防止対策徹底マニュアル」
　　厚生労働省労働基準局安全衛生部化学物質対策課、環境省 水・大気環境局大気環境課
（12）「石綿含有廃棄物等処理マニュアル（第３版）」　環境省環境再生・資源循環局
（13）「建築工事の手引き」　福岡県建築都市部編集

年度内に最新版が発行された場合は、最新版に準じる。
ただし、改定内容で発注仕様の変更、又は工事価格の変更が生じる場合は、県担当者と協議すること。

3 特 記 仕 様

（１）該当する項目のみ適用する。
（２）特記事項のうち選択する事項は、○印のついたものを適用する。

項　目	特　記　事　項
1. 機　材	この工事に使用する機材は、監督職員の承諾を受ける。 なお、材料及び製品については、地域産材の使用に努めること。 また、機材の選定に当たっては、グリーン購入法に適合したものを優先すること。
2. 電 気 工 作 物	・一般用電気工作物　　⊙事業用電気工作物
3. 電 気 保 安 技 術 者	電気工作物に係る工事においては、電気保安技術者を置くものとする。
4. 工事に必要な資格 （建設業法に関することを除く）	この工事に必要な資格（電気工事士等）を有する者を従事させること。
5. 官公庁その他への手続き	この工事に必要な官公署その他の関係機関への諸手続等は、これに必要な資機材、労務、及び費用を受注者の負担にて速やかにおこない、その検査に合格すること。
6. 監督員事務所	⊙設けない　　・設ける（備品については監督員の指示による。）
7. 工事用電力・水 その他	本工事に必要な工事用電力（仮設電力及び試運転調整用電力等を含む）・水及び諸手続等の費用は、すべて受注者の負担とする。
8. 総合仮設計画	・ 要する　　⊙ 要しない
9. 足場 ・ 構台	⊙ 他工事　　・ 本工事
10. 仮囲い等危険防止措置	⊙ 他工事　　・ 本工事
11. 工事表示板等	監督員の指示及び工事の手引きによる。
12. 工事車両の出入り口	工事用車両の出入口では、一般通行人及び一般車両の安全確保に努めること 交通誘導員は適宜配置する。
13. 残 土 処 分	・ 構内指示の場所に敷均し　　・ 構内指示の場所に堆積　　・ 構外搬出適切処理
14. 他工事との取合い	・ 施工区分表による　　⊙ 図中記載による
15. 再 使 用 機 器	取外し再使用機器は、原則として清掃並びに絶縁抵抗測定を取外し前後で行った後、取り付けること。 但し、絶縁劣化等再使用に耐えない場合は、監督職員に報告すること。
16. 耐 震 施 工	設備機器の固定は、すべて「建築設備耐震設計・施工指針」（２０１４年版）によるものとする。 （１）設計用標準震度（Ks） 機器毎の耐震安全性の分類及び設置場所により以下表より求める。 （２）耐震安全性の分類　　（・特定の施設　　⊙一般の施設） （３）地域係数（Z）　　地域係数（Z）は、1.0とする。
17. 合成樹脂製可とう 電 線 管	⊙ 環境対応型合成樹脂製可とう管（ＰＦ管）の一重管とする。 打込配管として使用する場合、原則として呼び径を22までとする。 また鉄筋等への結束や配管の支持を行う場合は、樹脂被覆を施したバインド線を用いること。
18. プレートの材質	⊙ 金属製（防水形配線器具を除く）　　・ 樹脂製
19. 露出配管等の塗装	屋内においては特記がなければ、F☆☆☆☆製品とし、屋外においても低VOC塗料の使用に努めること。
20. 呼 び 線	長さ　１ｍ　以上の入線しない電線管には電線太さ　１．２ｍｍ　以上の樹脂被覆鉄線を挿入する。
21. 表 示	スイッチ・コンセント及びプルボックスで用途の判別し難いものは、表示する。
22. 地中線埋設シート	地下埋設の線路には、標識シートを２倍長以上重ね合わせて布設するものとする。
23. 地 中 埋 設 標	電力用（矢指色：赤色）　　・樹脂製　　・コンクリート製　　・鉄製 通信用（矢指色：黄色）　　・樹脂製　　・コンクリート製　　・鉄製
24. 地 中 埋 設 配 管 （ＧＬ－６００の場合）	 根切り深さが1.5m未満の場合は直堀工法とし、1.5m以上の場合には法付工法とする。 法付工法の法幅は、根切り深さに0.3を乗じたものとする。 床堀幅は、埋設管類などの外径（底面）の寸法にゆとり幅×2を加えたものとする。 ゆとり幅（ａ）及び埋設管相互の間隔（ｂ）は、下表を参照のこと。

ゆとり幅（a）	根切り深さ 1m未満	根切り深さ 1以上1.5m未満	根切り深さ 1.5m以上
地中電線管類	0．2ｍ	0．4ｍ	0．3ｍ
地下埋設物	0．5ｍ	0．5ｍ	0．5ｍ

埋設管の呼び径	間隔（b）（左右・上下）
50以下	50mm
150 〃	70mm
200 〃	100mm

25. 接　地　極	強電配線・弱電配線・その他配管等について、定められた離隔を考慮すること。 多条数設により埋設管同士を密着させる場合は、「JIS C 3653（附属書含む）」及び「電気設備に関する技術基準を定める省令」における関連事項に適合した資材の使用、及び施工を行うこと。 また、電線相互の接近により誘導障害が生じるおそれがある場合は、多条数設は行わないこと。 接地極の材料は下表による。接地極の近くに接地９０以上×１４０以上×１．０ｔ以上（黄銅製・刻印）を設置すること。なお、接地棒 EB（１４）φ の長さは１．５００mm以上とし、１０φ・１４φは、Ｗ＝４０として差し支えない。

接 地 の 種 別	記　号	接地抵抗値	接　地　極　・注　記
共　　同	$E_{A\text{-}C\text{-}D}$	１０Ω以下	
共　　同	$E_{A\text{-}D}$	１０Ω以下	
Ａ　　種	E_A	１０Ω以下	
Ｂ　　種	E_B	１５０/１Ω以下	電気事業者へ確認
Ｃ　　種	E_C	１０Ω以下	
Ｄ　　種	E_D	１００Ω以下	ＥＬＣＢ共
雷 保 護 設 備	E_{LA}	１０Ω以下	
高 圧 避 雷 器	E_{LH}	１０Ω以下	
低 圧 避 雷 器	E_{LL}	１０Ω以下	
交　換　機　用	E_t	１０Ω以下	
本配線盤の保安装置	E_{At}	１０Ω以下	
電話引込口・アンテナ保安器	E_{Lt}	１００Ω以下	
拡 声 用 増 幅 器	E_{Dt}	１００Ω以下	
測　定　用	E_0	－	

避雷設備の接地抵抗値は、総合抵抗とする。

26. 構 内 交 換 設 備 工 事 範 囲	本工事における構内交換設備の工事範囲は、以下のとおりとする。 ・ 構内交換装置　　・ 電話機取付け ⊙ 配管配線まで本工事　　・ 配管のみ本工事　　・ 配線のみ本工事
27. 構内情報通信網設備 工 事 範 囲	本工事における構内情報通信網設備の工事範囲は、以下のとおりとする。 ・ 機器取付調整　　⊙ 配管配線まで本工事　　・ 配管配線まで本工事 ・ 配管のみ本工事
28. LANケーブルの種類・色	・ 幹線ＬＡＮ（ＣＡＴ６Ａ）：赤色　・認証ネットワーク：指定なし　・その他：指定なし
29. ガス漏れ警報装置 検　知　器	・ 液化石油ガス用　　・ 都市ガス用
30. 監視カメラ設備 工事範囲	・ 配管のみ本工事　　・機器取付調整、配管配線まで本工事
31. 防犯設備工事範囲	・ 配管のみ本工事　　・ 機器取付調整、配管配線まで本工事
32. 入退室管理設備 工事範囲	・ 配管のみ本工事　　・機器取付調整、配管配線まで本工事
33. 躯体貫通場所	躯体貫通箇所においては探査機を使用し、コンクリート内配筋を避け貫通すること。
34. 発電機回路コンセント	発電機回路に接続されるコンセントは、回路種別が識別できるものとする。 プレート色は監督員の指示による。
35. マンホール ハンドホール蓋	蓋中央部に県章を刻印すること。また、用途別に「高圧」「電気」「弱電」の刻印をすること。
36. プルボックス	屋外に設置するものには、事前に水抜き穴を設けること。
37. 撤去後の補修	機器類の撤去後の取付ボルト孔、変色等は監督員指示により補修を行う。
38. 屋外の支持金物	屋外の支持金物、ボルト及びナットなどは、溶融亜鉛メッキ仕上げ又はステンレス鋼製とする。

39. 建設副産物の処理について	資源の有効利用・環境負荷の低減等を図り、「資源循環型社会」を構築するため、建設副産物の発生抑制・再利用・適正処理を推進する。 現場内で発生する建設副産物の処理については、現場内において発生する品目ごとに分別保管場所を設置し集積すること。 また、「再生資源の利用の促進に関する法律」・「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」・「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」及び建設廃棄物処理指針その他関係諸法令等によるほか建設副産物適正処理推進要綱に従い、指定された方法により適正に処理を行うこと。 工事に際しては、工事着手時に「建設副産物処理計画書」、工事竣工時に「建設副産物処理結果報告書」（共に添付書類を含む）を提出すること。 有価物（スクラップ）については受注者責任の元、適切に処分を行うこと。処分を行った場合は、マニフェストと別に、有価物としての処分量が確認できる伝票等を添付すること。

指定副産物（原則として、再資源化施設へ持込むもの）	その他の副産物
が れ き 類 （コンクリート塊） （アスファルト コンクリート塊） 木　く　ず 建 設 発 生 土 汚　泥	廃 プ ラ ス チ ッ ク ガラス・陶磁器くず 廃 石 こ う ボ ー ド 金 属 く ず 繊 維 く ず

特別管理産業廃棄物

・廃　石　綿　等
「建築物等の解体等に係る石綿ばく露防止及び石綿飛散漏えい防止対策徹底マニュアル」
厚生労働省労働基準局安全衛生部化学物質対策課、環境省 水・大気環境局大気環境課
「石綿含有廃棄物等処理マニュアル（第３版）」　環境省環境再生・資源循環局に従い、収集・運搬・処分を行うこと。

・廃　Ｐ　Ｃ　Ｂ　等
「電気事業法：電気関係報告規則」及び「ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法」に従い、報告書を作成し届出を行うこと。また廃ＰＣＢについては、適切に保管できるようにして施設管理者に引き渡すこと。

※ 参考受入場所は、現場説明書による。

建設副産物の処理内容

処　理　内　容	備　考
現場内における分別	
現場内分別保管場所の設置	
現場内分別保管場所までの運搬	
分別保管場所からの積込み・運搬・処分	
「建設副産物の処理計画書」の作成	下請工事の場合は不要
「建設副産物の処理結果報告書」の作成	下請工事の場合は不要
「再生資源利用計画書」の作成	下請工事の場合は不要
「再生資源利用実施書」の作成	下請工事の場合は不要

40. 参 考 取 付 高 さ	建築工事の手引き（電気設備工事編）による。
41. そ　の　他	⊙ 廃蛍光灯および廃水銀灯は、水銀使用製品産業廃棄物として処理すること。 ⊙ 停電を伴う工事は、施設管理者と事前協議を十分した上で実施すること。 ⊙ 施工の際は、分電盤対象回路を遮断すること。 ⊙ 建築足場等により、自動点滅器が影に入る場合は、必要に応じて仮設措置を行うこと。 ⊙ 本工事は、週休2日促進工事対象である。（詳細は現場説明書による。） ・ 入札時積算数量書活用方式対象工事である。 ・ 余裕期間制度対象工事である。 ・ 情報共有システム対象工事である。 ・ 快適トイレ対象工事である。

１級建築士登録大臣第 350116 号
野田　康広

工事名称	ふれあい文化センターカフェ改修工事（電気設備工事）	図面番号	日　付	照査	部長	担当	製図
図　名	電気設備工事特記仕様書	E／01　意・構・電・設	令和８年　月　日				
縮尺	A1:N/S A3:N/S	株式会社手島建築設計事務所 １級建築士事務所登録－福岡県知事登録第１－11499 号 １級建築士登録大臣第280194号　手島　誠					

ふれあい文化センター旧館

1階プリマカフェ

（仮称）地域共生交流施設

ふれあい文化センター新館

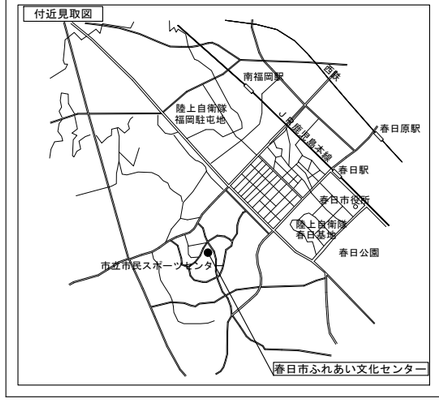
多目的グラウンド

スポーツセンター

プール

：工事場所を示す。

付近見取図



付近見取図・配置図

1級建築士登録大臣第 350116 号
野田 康広

工事名称	ふれあい文化センターカフェ改修工事（電気設備工事）	図面番号		日付	照査	部長	担当	製図
		E／02	意・構・電・設	令和８年 月 日				
図名	付近見取図・配置図	縮尺 A1:1/750 A3:1/1500	株式会社手島建築設計事務所	1級建築士事務所登録－福岡県知事登録第 1－11499 号 1級建築士登録大臣第 350194 号 手島 誠				

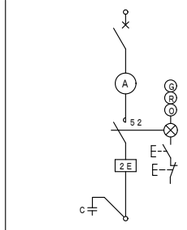
制　御　結　線　図

1	電源供給（電流計なし）

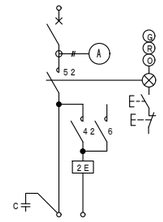


2	電源供給（電流計あり）

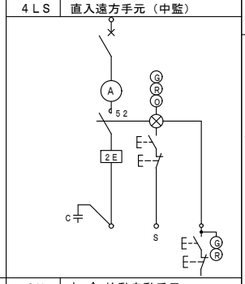
3Ｌ	直入手元



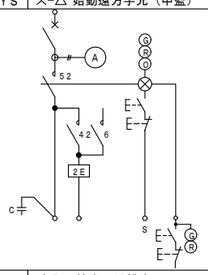
3Ｙ	人−△ 始動手元



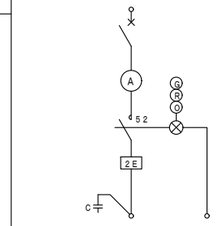
4ＬＢ	直入遠方手元（押釦）
4ＬＳ	直入遠方手元（中監）



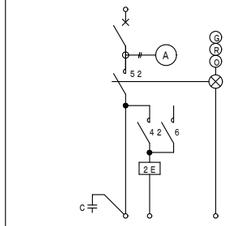
4ＹＢ	人−△ 始動遠方手元（押釦）
4ＹＳ	人−△ 始動遠方手元（中監）



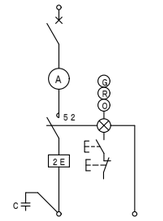
5Ｌ	直入自動試験



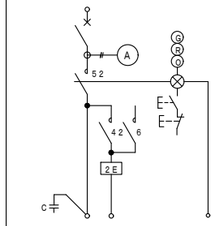
5Ｙ	人−△ 始動自動試験



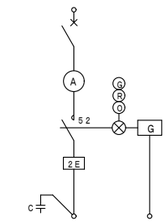
6Ｌ	直入自動手元



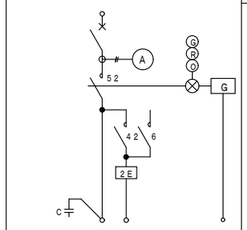
6Ｙ	人−△ 始動自動手元



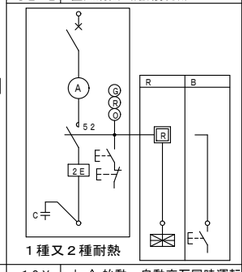
7Ｌ	直入　給水又は排水



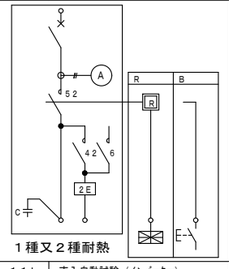
7Ｙ	人−△ 始動　給水又は排水



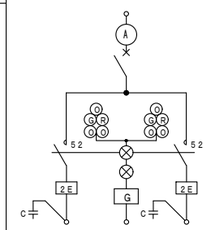
8Ｌ−Ｒ	直入消火（始動リレー）
8Ｌ−Ｂ	直入消火（始動押釦）



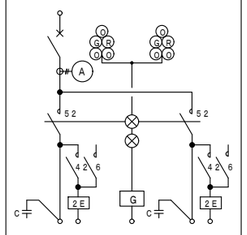
8Ｙ−Ｒ	人−△ 始動消火（始動リレー）
8Ｙ−Ｂ	人−△ 始動消火（始動釦）



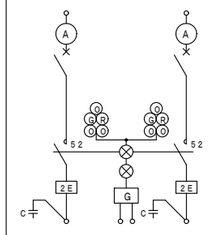
9Ｌ	直入始動自動交互運転



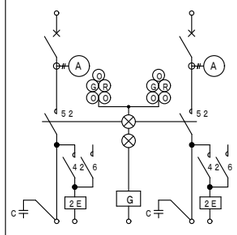
9Ｙ	人−△ 始動　自動交互運転



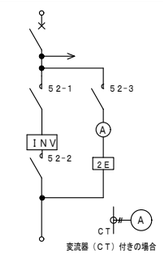
10Ｌ	直入始動自動交互同時運転



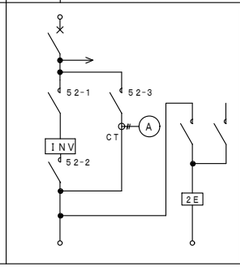
10Ｙ	人−△ 始動　自動交互同時運転



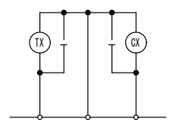
11Ｌ	直入自動試験（インバーター）
11Ｌｂ	直入自動試験（インバーター）バイパス 付



11Ｙ	人−△ 始動自動試験（インバーター）
11Ｙｂ	人−△ 始動自動試験（インバーター）バイパス



Ｓ	遠方（中央監視による）



動力制御盤の記号及び形式

下記による。

記号	形式		定格出力	盤内配線（絶縁電線の太さ[?]）	コンデンサ(μF) 50Hz	60Hz
V	自立型		（kW）			
V-S		指定色塗装	0．2	2　以上	15	10
V-WP1		溶融亜鉛メッキ塗装	0．4	2　〃	20	15
V-WP2		SUS製	0．75	2　〃	30	20
W	壁掛型		1．5	2　〃	40	30
W-S		指定色塗装	2．2	2　〃	50	40
W-WP1		溶融亜鉛メッキ塗装	3．7	3．5　〃	75	50
W-WP2		SUS製	5．5	5．5　〃	100	75
低圧コンデンサ回路　・有　・無			7．5	8　〃	150	100
電力量計量			11	14　〃	200	150
電力量の計量を行う場合は、電灯分電盤標準結線図、電力量計表参照の上、電灯と同じシステムにて対応を行うこと。			15	22　〃	250	200
			18．5	38　〃	300	250
			22	38　〃	400	300
			30	60　〃	500	400
			37	100　〃	600	500

分岐回路に設けるコンデンサ容量は

注１）配線用しゃ断器は、下記とする。
　　Ｍ：ＭＣＣＢ　　Ｅ：ＥＬＢ
注２）電流計が、１５Ａ以上のものは変流器を設ける。
注３）電流計は、延長目盛電流計とし赤指針付きのものとする。
注４）水中ポンプの保護用継電器は　3E　とする。
　　排水ポンプの保護用継電器は　3E　とし、配線用遮断器は
　　ＭＣＣＢ　＋　ＥＬＲとする。
注５）液面電極継電器は下記による。

G	給水又は排水の自動運転用液面継電器	
G_1	空転防止又は高架水槽減水警報	
	付給水用液面継電器	
G_2	満水警報付排水用	
	液面継電器	
G_3	満減水警報付給水又は	
	排水用液面継電器	
	受水槽空転防止付満減水	
G_4	警報及び高架水槽満減水	
	警報付給水用液面継電器	
G_5	警報用液面継電器	

凡例

記号	名称
A	電流計
G	表示灯緑（停止）
R	表示灯赤（運転中）
O	表示灯橙　（故障）
∈	変流器
52	電磁接触器
2E	保護用継電器
G	液面継電器
⊗	制御回路切換開閉器
INV	可変速運転用インバータ
TX・CX	中央監視信号リレー

分　電　盤　結　線　図

盤名称：LM-喫
形式：V-S
電源種別：AC 3φ3W 210V
(M3)

単線接続図：主幹開閉器
検定付 パルス式 (瞬M)
MCCB3P 100/75A

計　8．5kW

セパレータ

回路番号	名称	容量(kW)	分岐開閉器 E.M	P	AF	AT	制御結線番号	インターロックおよび連動	中央監視 監視及び制御 発停	状態	故障	計測	その他の機能 警報	計量	2次側配管・配線	備考
1	給気ファン　FS-4	1.1	E	3	50	30	4LB	連動		○	○				EM-CE3.5ˢᵠ-4C	
2	排気ファン　FE-4	1.4	E	3	50	30	3L	連動		○	○				EM-CE3.5ˢᵠ-4C	
3	食器洗浄機	6.0	E	3	50	40	1								EM-CE5.5ˢᵠ-4C	
	制御電源		M	2	50	15										

盤名称：
形式：
電源種別：AC 1φ3W 105-210V
(L8)

電灯回路
検定付 パルス式 (瞬M)
MCCB3P 100/100A

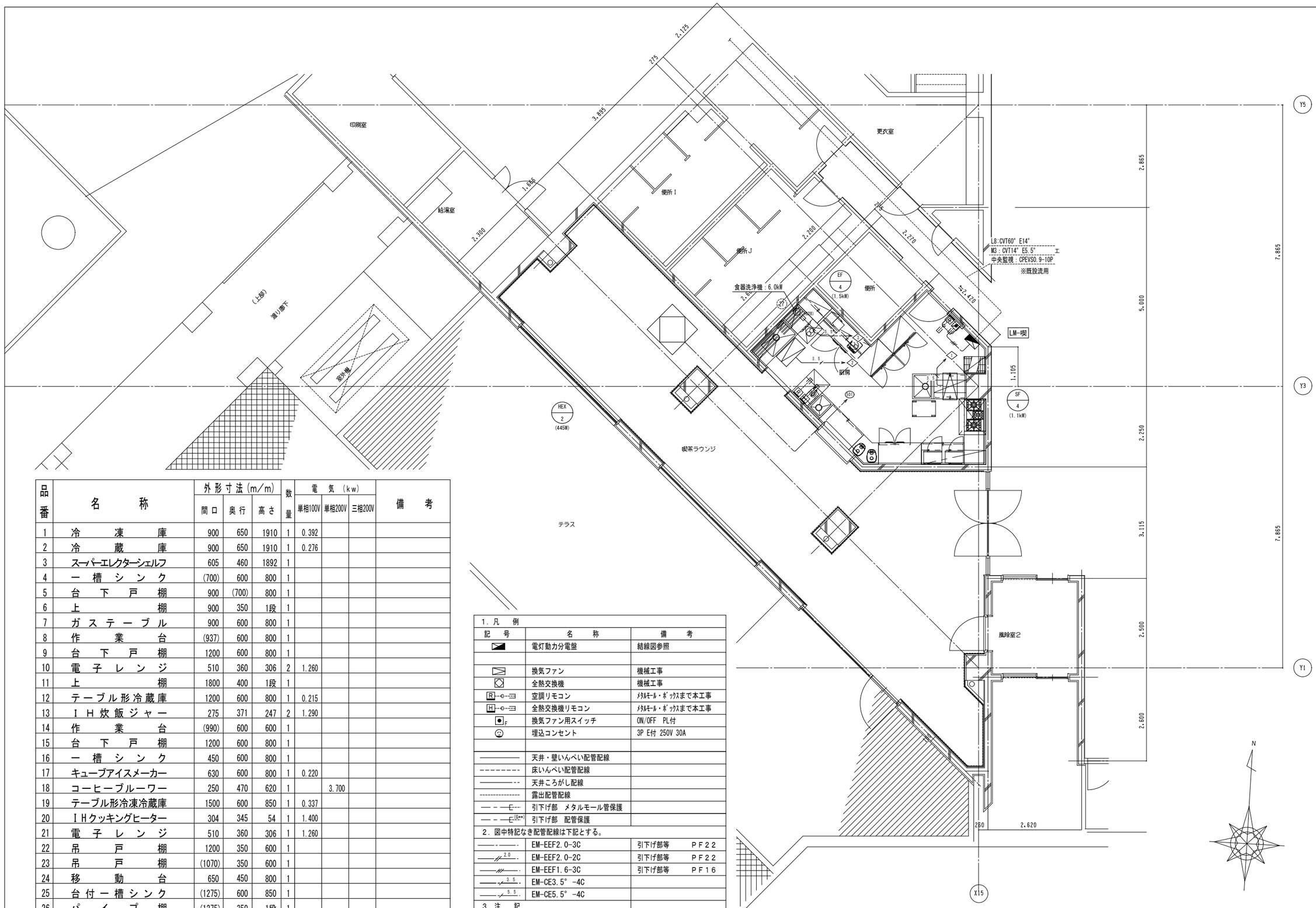
回路番号	名称	容量(VA)	分岐開閉器 E.M	P	AF	AT	電圧(V)
101	客席照明	100	M	2	50	20	100
102	厨房照明	100	E	2	50	20	100
103	屋外照明	100	E	2	50	20	100
104	予　備	300	M	2	50	20	100
301	客席コンセント	300	M	2	50	20	100
302	自動水栓	50	E	2	50	20	100
303	冷蔵庫	668	E	2	50	20	100
304	IHコンロ	1400	E	2	50	20	100
305	テーブル冷凍冷蔵庫	337	E	2	50	20	100
306	電子レンジ①	1260	E	2	50	20	100
307	炊飯器①	1290	E	2	50	20	100
308	炊飯器②	1290	E	2	50	20	100
309	冷蔵庫・ｱｲｽﾒｰｶｰ	435	E	2	50	20	100
310	電子レンジ②	1260	E	2	50	20	100
311	電子レンジ③	1260	E	2	50	20	100
312	給湯器	203	E	2	50	20	100
313	厨房コンセント①	500	E	2	50	20	100
314	厨房コンセント②	500	E	2	50	20	100
315	予　備	300	M	2	50	20	100
316	予　備	300	E	2	50	20	100
401	コーヒーメーカー	3700	E	2	50	20	200
402	予　備	500	M	2	50	20	200
501	全熱交換機	445	E	2	50	20	100
502	予　備	300	M	2	50	20	100

計　16，898VA

ED　ELB

１級建築士登録大臣第 260116 号
野田 康広

工事名称	ふれあい文化センターカフェ改修工事（電気設備工事）	図面番号	日付	照査	部長	担当	製図
図名	分電盤結線図（改修）	E／03　意・構・㊀・設	令和８年　月　日				
	縮尺 A1:N/S A3:N/S	株式会社手島建築設計事務所	１級建築士事務所登録－福岡県知事登録第１－11499 号				
			１級建築士登録大臣第280184号　手島　誠				



品番	名称	外形寸法(m/m) 間口	奥行	高さ	数量	電気(kw) 単相100V	単相200V	三相200V	備考
1	冷凍庫	900	650	1910	1	0.392			
2	冷蔵庫	900	650	1910	1	0.276			
3	スーパーエレクターシェルフ	605	460	1892	1				
4	一槽シンク	(700)	600	800	1				
5	台下戸棚	900	(700)	800	1				
6	上棚	900	350	1段	1				
7	ガステーブル	900	600	800	1				
8	作業台	(937)	600	800	1				
9	台下戸棚	1200	600	800	1				
10	電子レンジ	510	360	306	2	1.260			
11	上棚	1800	400	1段	1				
12	テーブル形冷蔵庫	1200	600	800	1	0.215			
13	IH炊飯ジャー	275	371	247	2	1.290			
14	作業台	(990)	600	600	1				
15	台下戸棚	1200	600	800	1				
16	一槽シンク	450	600	800	1				
17	キューブアイスメーカー	630	600	800	1	0.220			
18	コーヒーブルーワー	250	470	620	1		3.700		
19	テーブル形冷凍冷蔵庫	1500	600	850	1	0.337			
20	IHクッキングヒーター	304	345	54	1	1.400			
21	電子レンジ	510	360	306	1	1.260			
22	吊戸棚	1200	350	600	1				
23	吊戸棚	(1070)	350	600	1				
24	移動台	650	450	800	1				
25	台付一槽シンク	(1275)	600	850	1				
26	パイプ棚	(1275)	350	1段	1				
27	食器洗浄機	600	600	850	1			6.000	
28	パイプ棚	600	350	1段	1				
	設備容量合計					9.200	3.700	6.000	

1．凡　例

記号	名称	備考
	電灯動力分電盤	結線図参照
	換気ファン	機械工事
	全熱交換機	機械工事
R	空調リモコン	ﾒﾀﾙﾓｰﾙ・ﾎﾞｯｸｽまで本工事
H	全熱交換機リモコン	ﾒﾀﾙﾓｰﾙ・ﾎﾞｯｸｽまで本工事
F	換気ファン用スイッチ	ON/OFF　PL付
	埋込コンセント	3P E付 250V 30A
———	天井・壁いんぺい配管配線	
- - - - - - - -	床いんぺい配管配線	
———--	天井ころがし配線	
----------	露出配管配線	
—— E ——	引下げ部　メタルモール管保護	
—— E(0**) ——	引下げ部　配管保護	

2．図中特記なき配管配線は下記とする。

——·——	EM-EEF2.0-3C	引下げ部等　PF22
——//2.0——	EM-EEF2.0-2C	引下げ部等　PF22
——///——	EM-EEF1.6-3C	引下げ部等　PF16
——3.5——	EM-CE3.5° -4C	
——5.5——	EM-CE5.5° -4C	

3．注　記

1）二重天井内はケーブルころがし配線とし、引下げ部等は電線管で保護する

2）---------- 細破線機器、配線は既設流用とする

3）露出配管は指定色塗装を行う

4）打込み配管は既存流用とする

1級建築士登録大臣第 350116 号
野田　康広

工事名称	ふれあい文化センターカフェ改修工事（電気設備工事）	図面番号	日付	照査	部長	担当	製図
		E／04　意・構・電・設	令和８年　月　日				
図名	幹線・動力設備1階平面図（改修）	縮尺 A1:1/50 A3:1/100	株式会社手島建築設計事務所	1級建築士事務所登録－福岡県知事登録第 1－11499 号			
				1級建築士登録大臣第 330194 号　手島　誠			

A	LEDユニット交換形ダウンライト　一般形　白色反射板　φ100	B	LEDベースライト　幅120	C	LED小型投光器　重耐塩仕様						
A15	LED11.1W 1,490 lm 3500K　広角　調光	B52	LED32.5W　5,000 lm 5000K 防湿・防雨		LED36.0W　3,300lm　3000K　横長タイプ						



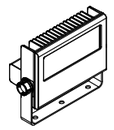
埋込穴寸法：Φ０１００
本体：アルミダイカスト
化粧枠：プラスチック（ピュアホワイト）
反射板：ピュアホワイト
定格電圧：ＡＣ１００Ｖ～２４２Ｖ

ＬＥＫＤ１５３０２３ＷＷ－ＬＤ９　相当品



寸法：幅120×1,250×高さ89
本体：鋼板　白
LEDバー：ポリカーボネート　乳白
定格電圧：AC100V～242V
平均演色評価数(Ra)：83
保護等級：IP23

ＬＥＫＴＷ４１２５２４Ｎ－ＬＳ９　相当品



器具サイズ：幅２２１×２７４×高さ１１８
本体色：メタリックシルバー
定格電圧：ＡＣ１００Ｖ～２４２Ｖ
寿命：６０，０００時間（光束維持率９０％）
ＩＰ６５

ＬＥＤＳ－０４９１０ＬＸ－ＬＳ９　相当品

a-C	LED避難口誘導灯　天井・壁直付	b50	非常用照明器具専用形　一般形　埋込φ60	b WP	非常用照明器具専用形　防湿防雨形　埋込φ200						
	LED1.4W　C級片面　（電池内蔵）		LED6.4W　45形　低天井用（電池別置形）		LED　6.3W（DC100V）、6.4W（AC100V）　低天井用　電源別置形						
	リニューアルプレート付										

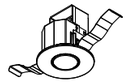
型式認定番号：1AS111-3172



●寸法：143×164×45
●本体：樹脂（白 マンセル値　N9.0）
●リモコン点検機能付

公：ＳＨ１－ＦＢＦ／ＦＳＦ２０－Ｃ

非常灯評定番号：LCLE-006



寸法：径φ60×高さ71（埋込寸法）
本体：溶融亜鉛めっき鋼板
化粧枠：アルミダイカスト
レンズ：ガラス

保守率　0.93（照度2ルクスの範囲）

取付の高さ		2.1m	2.4m	2.6m	3.0m	4.0m	5.0m	6.0m	－	－
単体配置	A_1	5.2	5.4	5.5	5.4	5.4	5.5	3.6	－	－
直線配置	A_2	12.2	13.0	13.6	14.4	15.2	15.2	15.0	－	－
四角配置	A_4	10.2	11.0	11.5	12.4	14.3	15.2	15.0	－	－

公：Ｋ０－ＬＲＳ１１－Ｄ６

非常灯評定番号：LCLE-012



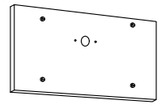
寸法：径φ200×高さ138（埋込寸法）
本体：SPC（鋼板）
化粧枠：SUS（ステンレス鋼）
反射板：SPC（鋼板）
ガラスカバー：強化ガラス

保守率　0.93（照度2ルクスの範囲）

取付の高さ		2.1m	2.4m	2.6m	3.0m	4.0m	5.0m	6.0m	－	－
単体配置	A_1	5.0	5.3	5.5	5.7	5.9	6.0	5.2	－	－
直線配置	A_2	11.4	12.4	13.2	13.8	15.6	16.2	16.6	－	－
四角配置	A_4	9.4	10.2	10.7	11.7	13.7	15.2	16.0	－	－

ＬＥＤＤＭ５０１０２Ｗ　相当品

	誘導灯リニューアルプレート										



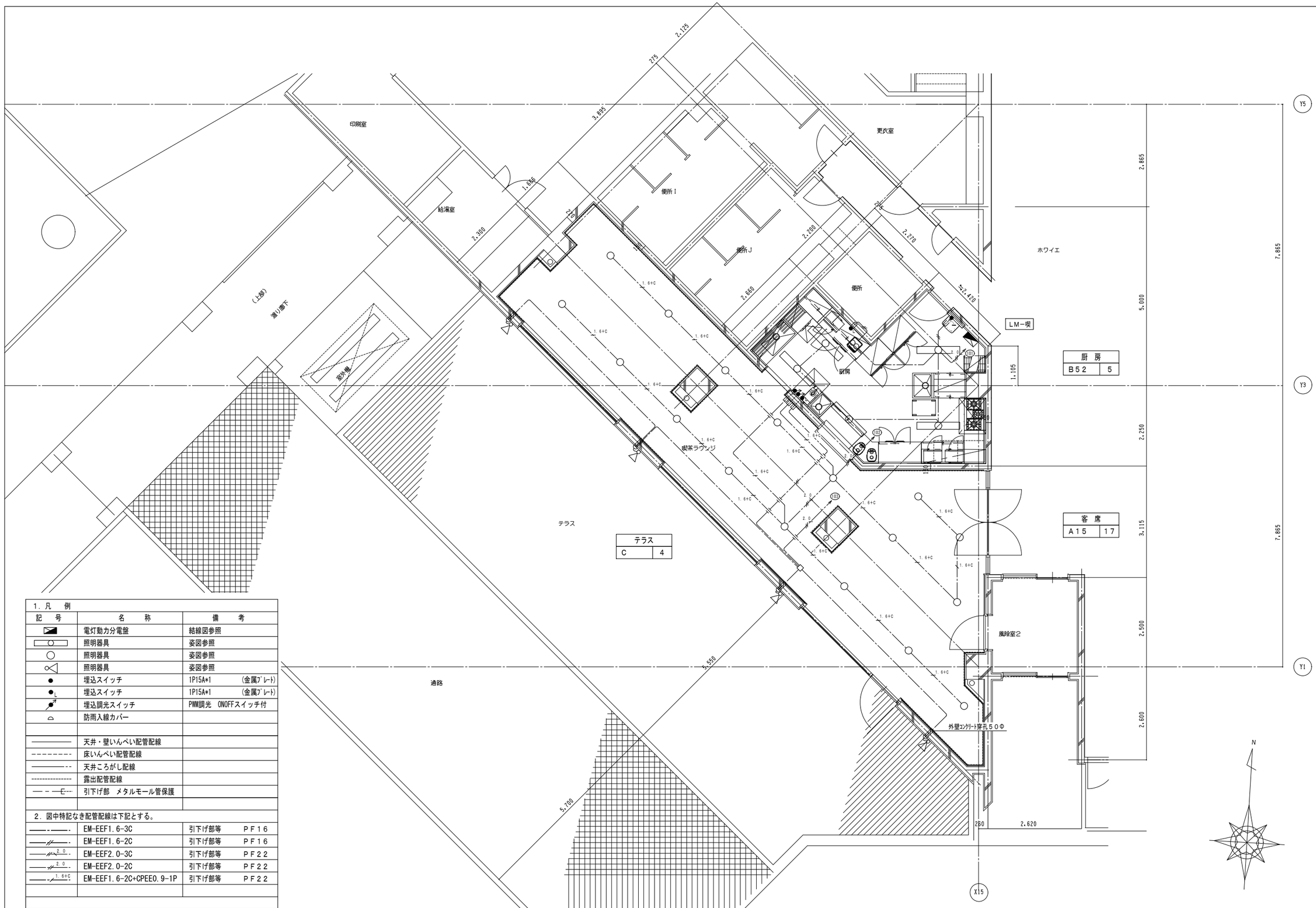
FBA-10W3A
●寸法：470×235×出幅25
●本体：SGC t0.8

ＦＢＡ－１０Ｗ３Ａ　相当品

照明器具の消費電力は、ＪＩＳ　Ｃ８１０５－３の測定方法による。

１級建築士登録大臣第 350116 号
野田　康広

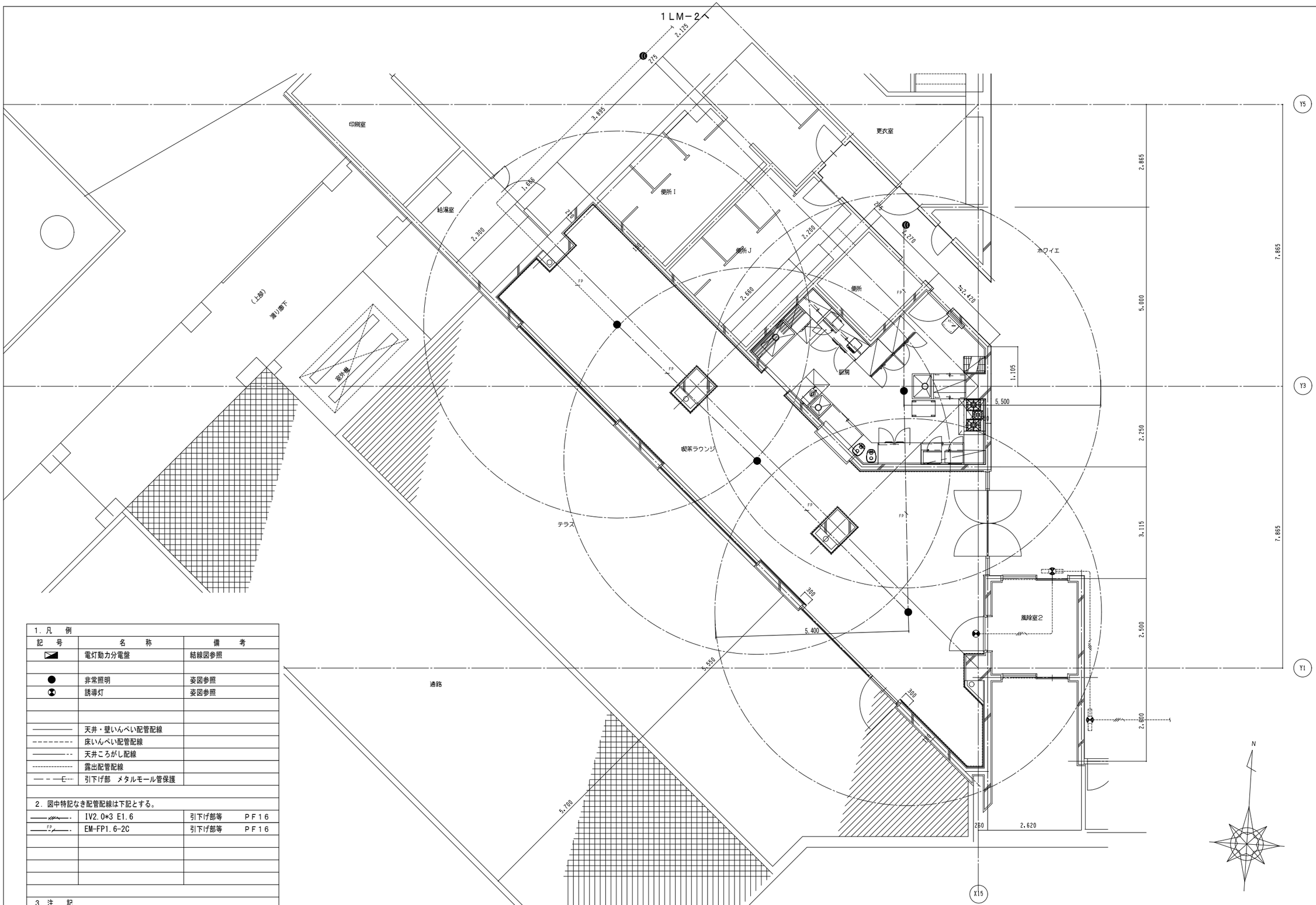
工事名称	ふれあい文化センターカフェ改修工事 （電気設備工事）	図面番号	日付	照査	部長	担当	製図
		E／05　意・構・(電)・設	令和８年　月　日				
図名	照明器具姿図（改修）	縮尺 A1:N/S A3:N/S	株式会社手島建築設計事務所	１級建築士事務所登録－福岡県知事登録第 1－11499 号 １級建築士登録大臣第 280184 号　手島　誠			



1．凡　例		
記　号	名　　称	備　　考
	電灯動力分電盤	結線図参照
	照明器具	姿図参照
	照明器具	姿図参照
	照明器具	姿図参照
●	埋込スイッチ	1P15A*1　（金属ﾌﾟﾚｰﾄ）
$●_L$	埋込スイッチ	1P15A*1　（金属ﾌﾟﾚｰﾄ）
	埋込調光スイッチ	PWM調光　ONOFFスイッチ付
	防雨入線カバー	
————	天井・壁いんぺい配管配線	
- - - - - - - -	床いんぺい配管配線	
————--	天井ころがし配線	
----------	露出配管配線	
— - —E---	引下げ部　メタルモール管保護	
2．図中特記なき配管配線は下記とする。		
—-—-—	EM-EEF1.6-3C	引下げ部等　ＰＦ１６
—//—-—	EM-EEF1.6-2C	引下げ部等　ＰＦ１６
—//—-— 2.0	EM-EEF2.0-3C	引下げ部等　ＰＦ２２
—//—-— 2.0	EM-EEF2.0-2C	引下げ部等　ＰＦ２２
—-/—-— 1.6+C	EM-EEF1.6-2C+CPEE0.9-1P	引下げ部等　ＰＦ２２
3．注　　記		
1）二重天井内はケーブルころがし配線とし、引下げ部等は電線管で保護する		
2）---------- 細破線機器、配線は既設流用とする		
3）露出配管は指定色塗装を行う		
4）打込み配管は既存流用とする		

工事名称	ふれあい文化センターカフェ改修工事（電気設備工事）	図面番号		日　付	照査	部長	担当	製図
		E／06	意・構・電・設	令和８年　月　日				
図　名	電灯設備1階平面図（改修）	縮尺 A1:1/50 A3:1/100	株式会社手島建築設計事務所					

１級建築士登録大臣第 350116 号
野田　康広
１級建築士事務所登録－福岡県知事登録第 1－11499 号
１級建築士登録大臣第 280194 号　手島　誠



1．凡　例

記　号	名　　称	備　　考
	電灯動力分電盤	結線図参照
●	非常照明	姿図参照
⊠	誘導灯	姿図参照
————	天井・壁いんぺい配管配線	
- - - - - - - -	床いんぺい配管配線	
————--	天井ころがし配線	
----------	露出配管配線	
— — —E—	引下げ部　メタルモール管保護	

2．図中特記なき配管配線は下記とする。

—//—·	IV2.0*3 E1.6	引下げ部等　　PF16
—FP—·	EM-FP1.6-2C	引下げ部等　　PF16

3．注　　記

1）二重天井内はケーブルころがし配線とし、引下げ部等は電線管で保護する

2）---------- 細破線機器、配線は既設流用とする

3）打込み配管は既存流用とする

4）工事エリア外に渡る電源ケーブルは不点灯がないように渡り配線などで対応する

工事名称	ふれあい文化センターカフェ改修工事（電気設備工事）	図面番号		日付	照査	部長	担当	製図
		E／07	意・構・電・設	令和８年　月　日				
図　名	非常灯・誘導灯設備1階平面図（改修）	縮尺 A1:1/50 A3:1/100		株式会社手島建築設計事務所				

１級建築士登録大臣第 350116 号
野田　康広
１級建築士事務所登録ー福岡県知事登録第１ー11499 号
１級建築士登録大臣第 280194 号　手島　誠



品番	名称	外形寸法(m/m) 間口	奥行	高さ	数量	電気(kw) 単相100V	単相200V	三相200V	備考
1	冷凍庫	900	650	1910	1	0.392			
2	冷蔵庫	900	650	1910	1	0.276			
3	スーパーエレクターシェルフ	605	460	1892	1				
4	一槽シンク	(700)	600	800	1				
5	台下戸棚	900	(700)	800	1				
6	上棚	900	350	1段	1				
7	ガステーブル	900	600	800	1				
8	作業台	(937)	600	800	1				
9	台下戸棚	1200	600	800	1				
10	電子レンジ	510	360	306	2	1.260			
11	上棚	1800	400	1段	1				
12	テーブル形冷蔵庫	1200	600	800	1	0.215			
13	IH炊飯ジャー	275	371	247	2	1.290			
14	作業台	(990)	600	600	1				
15	台下戸棚	1200	600	800	1				
16	一槽シンク	450	600	800	1				
17	キューブアイスメーカー	630	600	800	1	0.220			
18	コーヒーブルーワー	250	470	620	1		3.700		
19	テーブル形冷凍冷蔵庫	1500	600	850	1	0.337			
20	IHクッキングヒーター	304	345	54	1	1.400			
21	電子レンジ	510	360	306	1	1.260			
22	吊戸棚	1200	350	600	1				
23	吊戸棚	(1070)	350	600	1				
24	移動台	650	450	800	1				
25	台付一槽シンク	(1275)	600	850	1				
26	パイプ棚	(1275)	350	1段	1				
27	食器洗浄機	600	600	850	1			6.000	
28	パイプ棚	600	350	1段	1				
	設備容量合計					9.200	3.700	6.000	

1. 凡例

記号	名称	備考
	電灯動力分電盤	結線図参照
	電灯分電盤	結線図参照
Φ_2	埋込コンセント	2P15A*2 (金属ﾌﾟﾚｰﾄ)
Φ_{2E}	埋込コンセント	2P15A*2 E付 (金属ﾌﾟﾚｰﾄ)
Φ_{EET}	埋込コンセント	2P15A*1 EET付 (金属ﾌﾟﾚｰﾄ)
Φ_{2EET}	埋込コンセント	2P15A*2 EET付 (金属ﾌﾟﾚｰﾄ)
Φ_{2E}	床アップコンセント	2P15A*2 E付 (金属ﾌﾟﾚｰﾄ)
	埋込コンセント	2P20A*1 EET付 (金属ﾌﾟﾚｰﾄ)
————	天井・壁いんぺい配管配線	
- - - - - - - -	床いんぺい配管配線	
————--	天井ころがし配線	
----------	露出配管配線	
——E——	引下げ部 メタルモール管保護	

2. 図中特記なき配管配線は下記とする。

——·——·	EM-EEF2.0-3C(1C7ｰｽ)	引下げ部等	PF22
——//2.0—·	EM-EEF2.0-2C	引下げ部等	PF22
——//——·	EM-EEF1.6-2C	引下げ部等	PF16
——//2.0——	EM-IE2.0*3(1C7ｰｽ)		既設配管内
——//2.0——	EM-IE2.0*2		既設配管内

3. 注記

1) 二重天井内はケーブルころがし配線とし、引下げ部等は電線管で保護する
2) ---------- 細破線機器、配線は既設流用とする
3) 露出配管は指定色塗装を行う
4) 打込み配管は既存流用とする

1級建築士登録大臣第 350116 号
野田 康広

工事名称	ふれあい文化センターカフェ改修工事 (電気設備工事)	図面番号 E/08	意・構・電・設	日付 令和8年 月 日	照査	部長	担当	製図
図名	コンセント設備1階平面図(改修)	縮尺 A1:1/50 A3:1/100	株式会社手島建築設計事務所	1級建築士事務所登録－福岡県知事登録第 1－11499 号				
				1級建築士登録大臣第 350114 号 手島 誠				

印刷室
給湯室
便所 I
便所 J
更衣室
便所
ホワイエ
喫茶ラウジ
厨房
テラス
通路
風除室2
変電室
渡り廊下
(上部)
1T-2
※既設
2,125
275
3,895
1,646
2,300
2,200
2,270
2,660
52,470
1,105
2,865
5,000
2,250
3,115
2,500
2,600
7,865
5,550
5,700
260
2,620
Y5
Y3
Y1
X15
N

1．凡　例

記　号	名　称	備　考
⊟	端子盤	既設流用
◉	電話用ﾓｼﾞｭﾗｼﾞｬｯｸ（床アップ式）	6極4芯
◎	直列ユニット　中間	（金属ﾌﾟﾚｰﾄ）
◎R	直列ユニット　端末	（金属ﾌﾟﾚｰﾄ）
◷	電気子時計	既設品　取外し再取付
SC	スピーカー制御器	
△	天井埋込スピーカー	1W　ATT無　金属ﾌﾟﾚｰﾄ

————	天井・壁いんぺい配管配線
- - - - - - - -	床いんぺい配管配線
————--	天井ころがし配線
----------	露出配管配線
—— —— E_{MM}	引下げ部　メタルモール管保護

2．図中特記なき配管配線は下記とする。

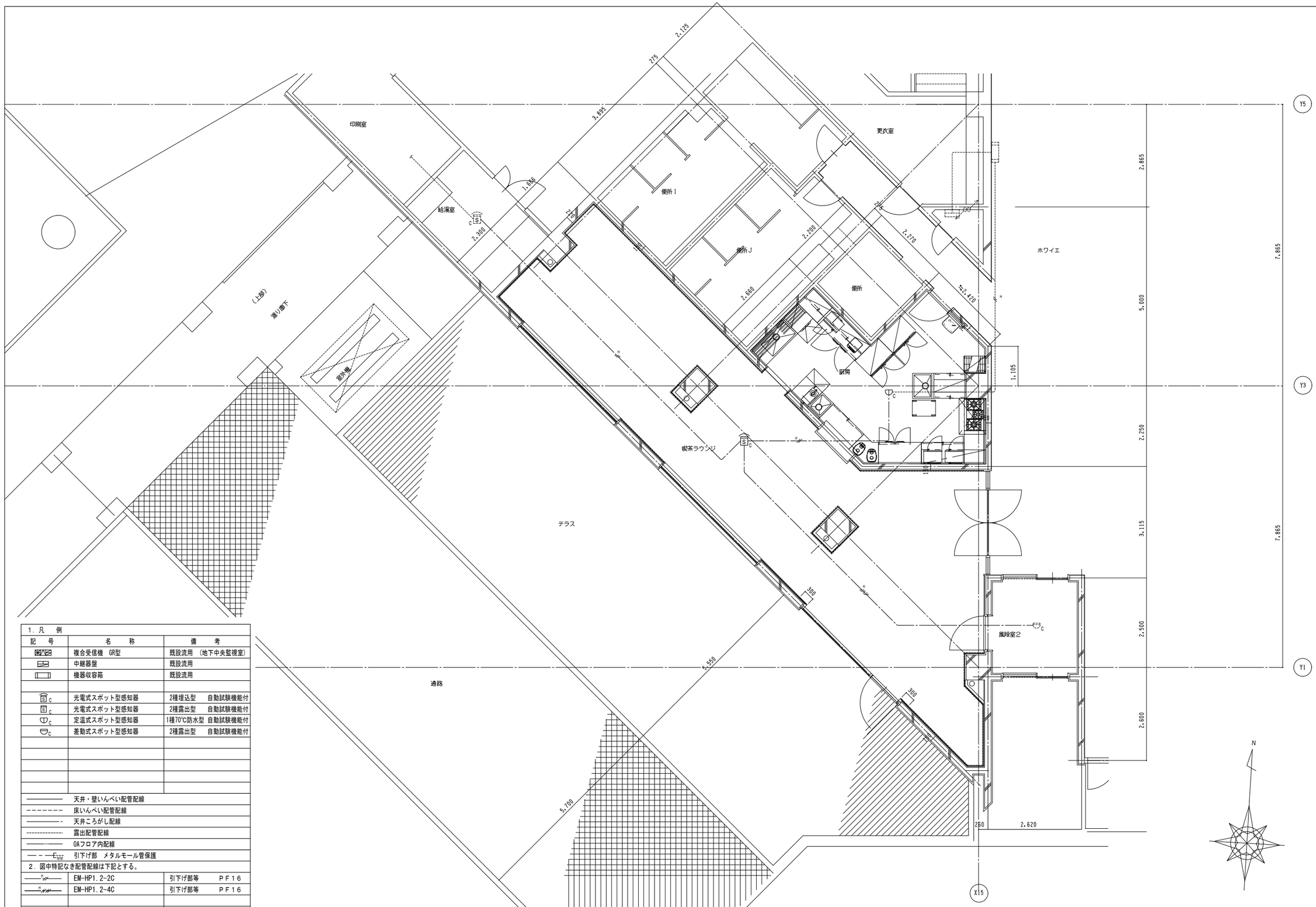
T	EM-EBT0.4-2P	引下げ部等	PF16
5C	EM-S-5C-FB	引下げ部等	PF16
AE	EM-AE1.2-2C	引下げ部等	PF16
HS5C	EM-HP1.2-5C	引下げ部等	PF16
H	EM-HP1.2-2C	引下げ部等	PF16

3．注　記

1）二重天井内はケーブルころがし配線とし、引下げ部等は電線管で保護する
2）---------- 細破線機器、配線は既設流用とする
3）露出配管は指定色塗装を行う
4）打込み配管は既存流用とする

1級建築士登録大臣第 350116 号
野田　康広

工事名称	ふれあい文化センターカフェ改修工事（電気設備工事）	図面番号	日付	照査	部長	担当	製図
図　名	弱電設備1階平面図（改修）	E／09　意・構・電・設	令和８年　月　日				
	縮尺 A1:1/50 A3:1/100	株式会社手島建築設計事務所	1級建築士事務所登録－福岡県知事登録第 1－11499 号				
			1級建築士登録大臣第 280194 号　手島　誠				



1．凡　例

記　号	名　　称	備　　考
	複合受信機　GR型	既設流用　(地下中央監視室)
	中継器盤	既設流用
	機器収容箱	既設流用
S C	光電式スポット型感知器	2種埋込型　　自動試験機能付
S C	光電式スポット型感知器	2種露出型　　自動試験機能付
C	定温式スポット型感知器	1種70℃防水型 自動試験機能付
C	差動式スポット型感知器	2種露出型　　自動試験機能付

————	天井・壁いんぺい配管配線
－－－－－－－－	床いんぺい配管配線
————-	天井ころがし配線
----------	露出配管配線
———··———	OAフロア内配線
—— - —— E HIV	引下げ部　メタルモール管保護

2．図中特記なき配管配線は下記とする。

5 ——//——	EM-HP1.2-2C	引下げ部等　　ＰＦ１６
4 ——//——	EM-HP1.2-4C	引下げ部等　　ＰＦ１６

3．注　記

1）二重天井内はケーブルころがし配線とし、引下げ部等は電線管で保護する

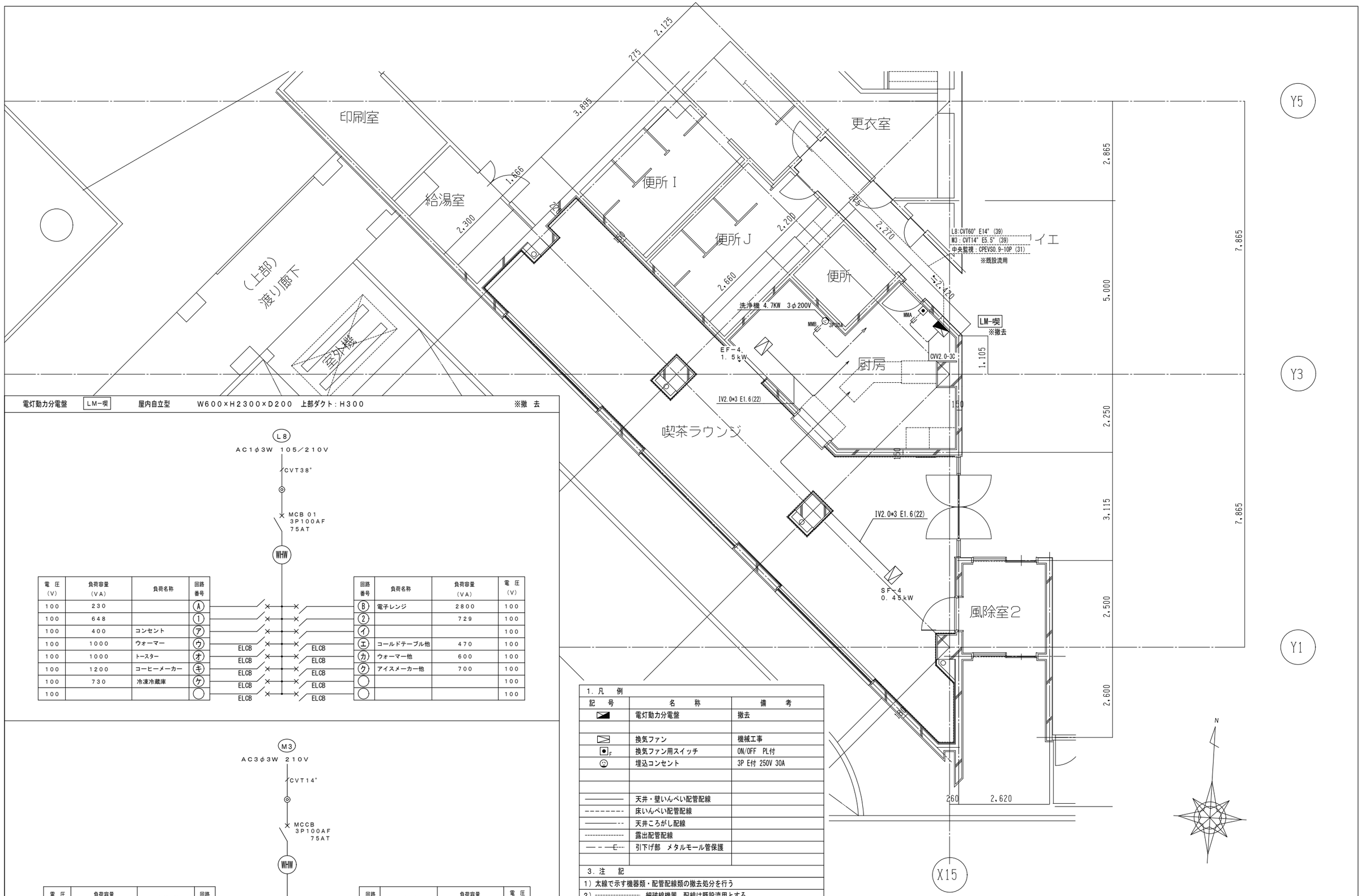
2）---------- 細破線機器、配線は既設流用とする

3）打込み配管は既存流用とする

4）工事期間中、工事エリア外の火災警戒に影響がないよう対応を行う。

工事名称	ふれあい文化センターカフェ改修工事 (電気設備工事)	図面番号	日付	照査	部長	担当	製図
		E／10　意・構・電・設	令和８年　月　日				
図　名	自動火災報知設備1階平面図 (改修)	縮尺 A1:1/50 A3:1/100	株式会社手島建築設計事務所	1級建築士事務所登録－福岡県知事登録第 1－11499 号 1級建築士登録大臣第 280184 号　手島　誠			

1級建築士登録大臣第 350116 号
野田　康広



電灯動力分電盤　LM−喫　屋内自立型　W600×H2300×D200　上部ダクト：H300　※撤　去

電　圧 (V)	負荷容量 (VA)	負荷名称	回路番号
100	230		Ⓐ
100	648		①
100	400	コンセント	㋐
100	1000	ウォーマー	㋒
100	1000	トースター	㋓
100	1200	コーヒーメーカー	㋔
100	730	冷凍冷蔵庫	㋕
100			◯

ELCB

回路番号	負荷名称	負荷容量 (VA)	電　圧 (V)
Ⓑ	電子レンジ	2800	100
②		729	100
㋑			100
㋓	コールドテーブル他	470	100
㋕	ウォーマー他	600	100
㋗	アイスメーカー他	700	100
◯			100
◯			100

電　圧 (V)	負荷容量 (VA)	負荷名称	回路番号
200	750	給気ファン	①
200	4700	洗浄機	③

50/30AT
50/60AT
50/30AT

回路番号	負荷名称	負荷容量 (VA)	電　圧 (V)
②	排気ファン	1500	200

1．凡　例

記　号	名　称	備　考
	電灯動力分電盤	撤去
	換気ファン	機械工事
F	換気ファン用スイッチ	ON/OFF　PL付
	埋込コンセント	3P E付 250V 30A
————	天井・壁いんぺい配管配線	
- - - - - - - -	床いんぺい配管配線	
————--	天井ころがし配線	
----------	露出配管配線	
—— E ——	引下げ部　メタルモール管保護	

3．注　記

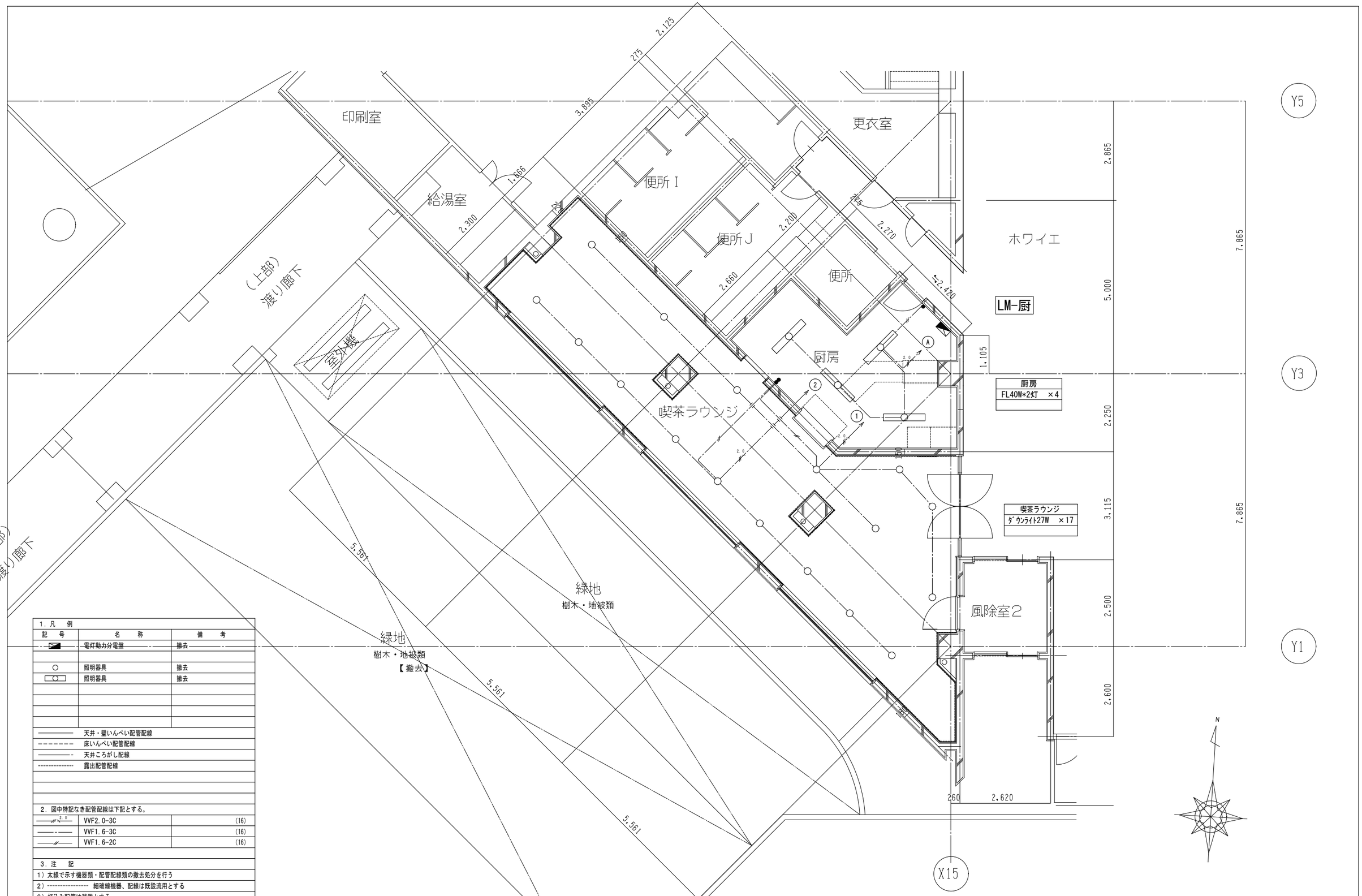
1）太線で示す機器類・配管配線類の撤去処分を行う

2）---------- 細破線機器、配線は既設流用とする

3）打込み配管は残置とする

1級建築士登録大臣第 350116 号
野田　康広

工事名称	ふれあい文化センターカフェ改修工事（電気設備工事）	図面番号	日付	照査	部長	担当	製図
		E／11 意・構・電・設	令和8年　月　日				
図　名	幹線・動力設備1階平面図（撤去）	縮尺 A1:1/50 A3:1/100	株式会社手島建築設計事務所	1級建築士事務所登録－福岡県知事登録第 1－11499 号			
				1級建築士登録大臣第 350194 号　手島　誠			



1．凡　例

記　号	名　称	備　考
	電灯動力分電盤	撤去
○	照明器具	撤去
▭○	照明器具	撤去

————	天井・壁いんぺい配管配線
－－－－－－－	床いんぺい配管配線
————-	天井ころがし配線
----------	露出配管配線

2．図中特記なき配管配線は下記とする。

——//——（2.0）	VVF2.0-3C	(16)
——-———	VVF1.6-3C	(16)
——//———	VVF1.6-2C	(16)

3．注　記

1）太線で示す機器類・配管配線類の撤去処分を行う

2）---------- 細破線機器、配線は既設流用とする

3）打込み配管は残置とする

工事名称	ふれあい文化センターカフェ改修工事（電気設備工事）	図面番号		日付	照査	部長	担当	製図
		E／12	意・構・電・設	令和８年　月　日				
図　名	電灯設備1階平面図（撤去）	縮尺 A1:1/50 A3:1/100	株式会社手島建築設計事務所					

１級建築士登録大臣第 350116 号
野田　康広

１級建築士事務所登録－福岡県知事登録第 1－11489 号
１級建築士登録大臣第 280194 号　手島　誠

印刷室
給湯室
便所Ⅰ
便所Ｊ
更衣室
便所
ホワイエ
厨房
喫茶ラウンジ
風除室2
（上部）渡り廊下
室外機
（上部）渡り廊下
緑地
樹木・地被類
緑地
樹木・地被類
緑地
樹木・地被類
2,125
275
3,895
1,866
2,300
2,200
2,660
2,220
2,420
1,105
2,865
5,000
2,250
3,115
2,500
2,600
7,865
260
2,620
5,561
5,561
5,561
Y5
Y3
Y1
X15
N

1．凡　例

記　号	名　称	備　考
▰	電灯動力分電盤	撤去
●	非常照明	100Φ　電源別置形
⧓	誘導灯	壁埋込型
————	天井・壁いんぺい配管配線	
－－－－－－－	床いんぺい配管配線	
————-	天井ころがし配線	
----------	露出配管配線	

2．図中特記なき配管配線は下記とする。

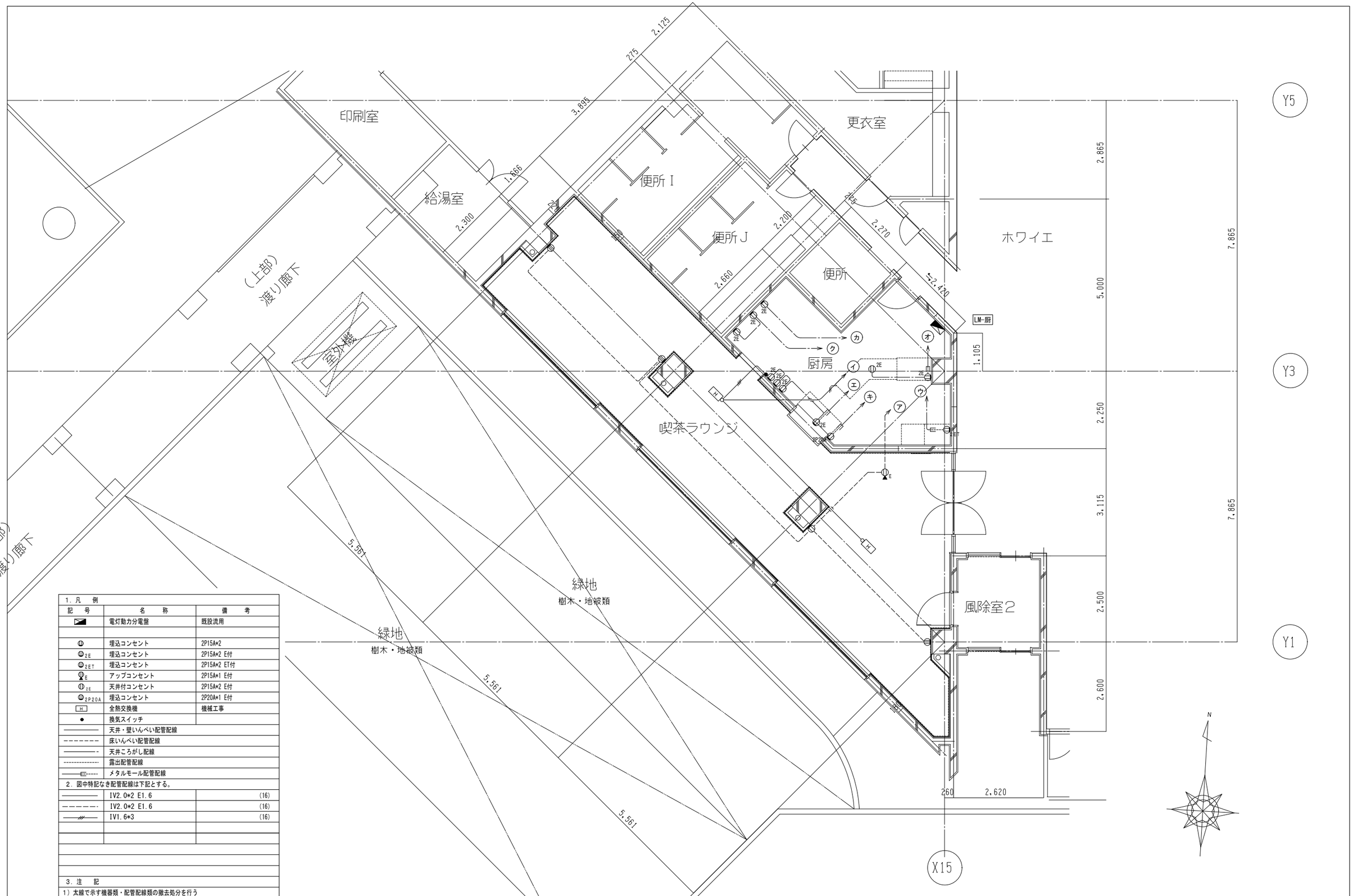
——//——	FP2.0-2C	(16)
——///——	IV2.0*3 E1.6	(16)

3．注　記

1）太線で示す機器類・配管配線類の撤去処分を行う
2）---------- 細破線機器、配線は既設流用とする
3）打込み配管は残置とする

工事名称	ふれあい文化センターカフェ改修工事（電気設備工事）	図面番号	日付	照査	部長	担当	製図
		E／13 意・構・電・設	令和８年　月　日				
図　名	非常灯・誘導灯設備1階平面図（撤去）	縮尺 A1:1/50 A3:1/100	株式会社手島建築設計事務所				

１級建築士登録大臣第 350116 号
野田　康広
１級建築士事務所登録－福岡県知事登録第１－11499 号
１級建築士登録大臣第 280184 号　手島　誠



1．凡　例

記　号	名　称	備　考
	電灯動力分電盤	既設流用
⊕	埋込コンセント	2P15A*2
⊕2E	埋込コンセント	2P15A*2 E付
⊕2ET	埋込コンセント	2P15A*2 ET付
⊕E	アップコンセント	2P15A*1 E付
⊕1E	天井付コンセント	2P15A*2 E付
⊕2P20A	埋込コンセント	2P20A*1 E付
H	全熱交換機	機械工事
●	換気スイッチ	
————	天井・壁いんぺい配管配線	
－－－－－－－	床いんぺい配管配線	
————-	天井ころがし配線	
----------	露出配管配線	
——E——	メタルモール配管配線	

2．図中特記なき配管配線は下記とする。

————	IV2.0*2 E1.6	(16)
————-	IV2.0*2 E1.6	(16)
———//———	IV1.6*3	(16)

3．注　記

1）太線で示す機器類・配管配線類の撤去処分を行う

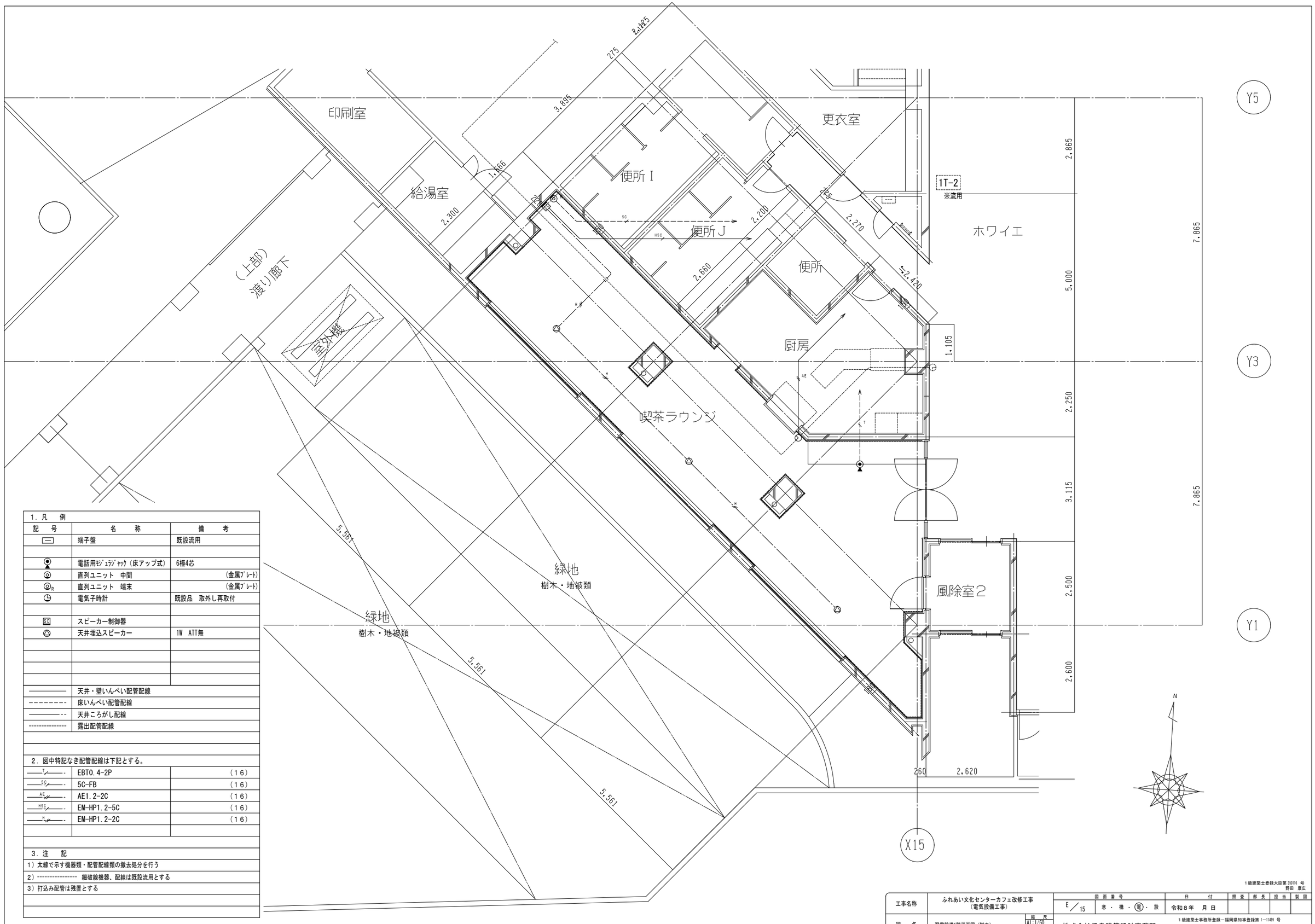
2）---------- 細破線機器、配線は既設流用とする

3）打込み配管は残置とする

工事名称	ふれあい文化センターカフェ改修工事（電気設備工事）	図面番号	日付	照査	部長	担当	製図
		E／14 意・構・(電)・設	令和８年　月　日				
図　名	コンセント設備1階平面図（撤去）	縮尺 A1:1/50 A3:1/100 R	株式会社手島建築設計事務所				

１級建築士登録大臣第 350116 号
野田　康広

１級建築士事務所登録－福岡県知事登録第１－11499 号
１級建築士登録大臣第 280194 号　手島　誠



1．凡　例

記　号	名　称	備　考
⊟	端子盤	既設流用
◉	電話用ﾓｼﾞｭﾗｼﾞｬｯｸ（床アップ式）	6極4芯
◎	直列ユニット　中間	（金属ﾌﾟﾚｰﾄ）
◎R	直列ユニット　端末	（金属ﾌﾟﾚｰﾄ）
◷	電気子時計	既設品　取外し再取付
SC	スピーカー制御器	
△	天井埋込スピーカー	1W　ATT無

————	天井・壁いんぺい配管配線
- - - - - - - -	床いんぺい配管配線
————--	天井ころがし配線
----------	露出配管配線

2．図中特記なき配管配線は下記とする。

——T——・	EBT0.4-2P	（16）
——5C——・	5C-FB	（16）
——AE——・	AE1.2-2C	（16）
——H5C——・	EM-HP1.2-5C	（16）
——H——・	EM-HP1.2-2C	（16）

3．注　記

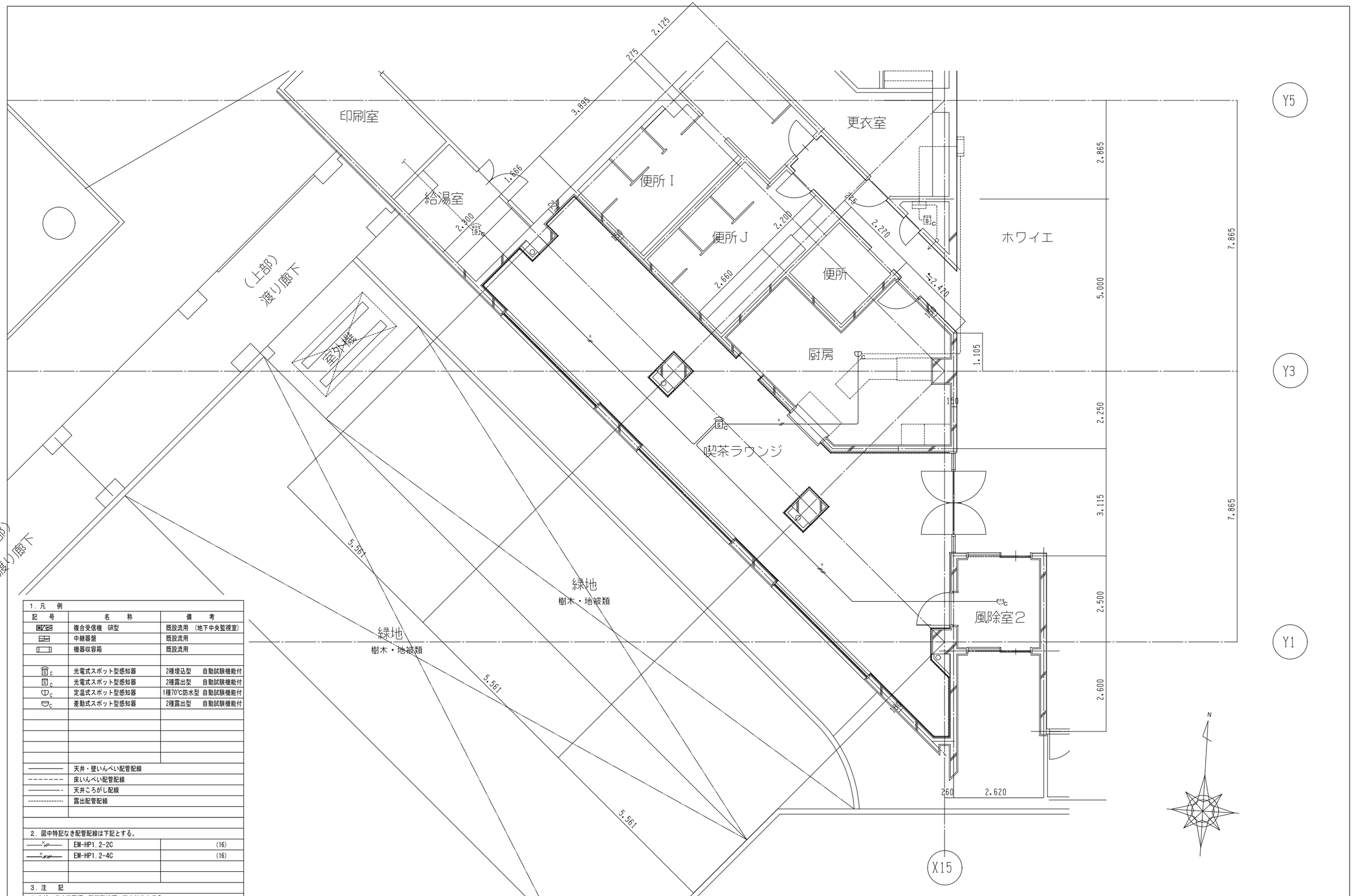
1）太線で示す機器類・配管配線類の撤去処分を行う

2）---------- 細破線機器、配線は既設流用とする

3）打込み配管は残置とする

1級建築士登録大臣第350116号
野田 康広

工事名称	ふれあい文化センターカフェ改修工事（電気設備工事）	図面番号	日付	照査	部長	担当	製図
図　名	弱電設備1階平面図（撤去）	E／15 意・構・㊙・設	令和8年　月　日				
	縮尺 A1:1/50 A3:1/100	株式会社手島建築設計事務所	1級建築士事務所登録－福岡県知事登録第1－11499号 1級建築士登録大臣第280184号　手島　誠				



1．凡　例

記　号	名　　称	備　　考
	複合受信機　GR型	既設流用　(地下中央監視室)
	中継器盤	既設流用
	機器収容箱	既設流用
S C	光電式スポット型感知器	2種埋込型　　自動試験機能付
S C	光電式スポット型感知器	2種露出型　　自動試験機能付
C	定温式スポット型感知器	1種70℃防水型 自動試験機能付
C	差動式スポット型感知器	2種露出型　　自動試験機能付
――――	天井・壁いんぺい配管配線	
－－－－－－－－	床いんぺい配管配線	
――――-	天井ころがし配線	
----------	露出配管配線	

2．図中特記なき配管配線は下記とする。

―― 5 ――	EM-HP1.2-2C	(16)
―― 4 ――	EM-HP1.2-4C	(16)

3．注　　記

1）太線で示す機器類・配管配線類の撤去処分を行う

2）---------- 細破線機器、配線は既設流用とする

3）打込み配管は残置とする

4）工事期間中、工事エリア外の火災警戒に影響がないよう対応を行う。

工事名称	ふれあい文化センターカフェ改修工事 (電気設備工事)	図面番号		日付	照査	部長	担当	製図
		E／16	意・構・電・設	令和８年　月　日				
図　名	自動火災報知設備1階平面図（撤去）	縮尺	A1:1/50 A3:1/100	株式会社手島建築設計事務所				

１級建築士登録大臣第 350116 号
野田　康広

１級建築士事務所登録－福岡県知事登録第１－11499 号
１級建築士登録大臣第 280184 号　手島　誠